



一生懸命

《学校教育目標》

「志を持ち 道を拓く生徒」



令和6年度
第10号 (9月27日)

文責 校長 今村 洋仁

<http://www.midai.m-alps.ed.jp/> 白根御勅使中学校ホームページにも毎月掲載します。

全校生徒の力が結集した桃源祭（文化の部・体育の部）



9月20日（金）・21日（土）と2日間にわたって年間最大の生徒会行事である桃源祭が行われました。1学期末に生徒会本部から提案があり、夏休み中から少しずつ準備をして、2学期の特別日課を経て本番を迎えました。今年度の桃源祭のテーマは「花実～さらなる生長～」で、植物が生長して花や実をつけるように、自分たちがさらなる生長をするために、今よりレベルアップした学校・学年・学級・個人を目指して、一人一人が努力し、自分の役割を果たしてチームワークを発揮し、全校の力を結集して取り組んできました。全校生徒が7つの実行委員会（式典・文化・放送・体育・全校制作・展示・学級旗）に分かれ、この桃源祭を創り上げてきました。そして、文化の部では各学年で学年劇と学年合唱に取り組み、体育の部では各学級で競技の練習に取り組んで、しっかりと準備をしてきました。

桃源祭の1日目は、文化の部が体育館で行われ、開祭式・開会式・有志発表・各学年の発表・吹奏楽部の発表・全校合唱・閉会式が行われました。これから始まる2日間の桃源祭のスタートとしてすばらしい意気込みを感じました。開祭式では、全校制作が披露され、生徒のデザインによる桃源祭のスローガンを生徒全員で作成したもので、様々な色の点で表現された写真のような仕上がりで、とても立派な作品となりました。その後、学級旗が紹介され、各学級の個性豊かな作品が披露され、この桃源祭にける並々ならぬ思いが伝わってきました。



全校制作
「花実～さらなる生長～」



1年1組



1年2組



1年3組



2年1組



2年2組



3年1組



3年2組



3年3組

オープニングセレモニーでこれまでの桃源祭の取組を振り返って様々な場面のスライドが流れ、これから桃源祭が始まる気持ちを高め、生徒会長による開祭宣言が行われました。その後、文化の部の開会式では、総合文化部の作品紹介と図書委員によるミダイの1行大賞の表彰が行われました。最初に総合文化部がこれまで部活動で制作してきた展示作品の紹介が行われました。また、ミダイの1行大賞は自分が読んだ本の中で心に残ったおすすめの1行を全校生徒が応募し、全員で大賞を選ぶ図書委員会の取組ですが、その表彰では、1年2組の中込明咲さんが大賞に選ば



れました。さらに、展示実行委員会による学年展示も被服室と調理室で行われ、それぞれの学年がこれまで取り組んできた活動で制作された作品が展示されました。また、今年度は、学年劇の準備の待ち時間を使って有志発表が行われ、5組の有志による発表が行われました。1組目は「ハビットダンス!!」、2組目は「Mrs. RED APPLE」、3組目は「3-3スタイル」、4組目は「歌とピアノ」、5組目は「愛と勇気が友達だカニ」で、どれもダンスや歌で全校生徒を盛り上げ、体育館を熱気で包んでくれました。



続いて各学年の発表では、1年生・2年生・3年生の順番で学年劇と学年合唱が披露されました。

1年生は、「ブンナよ、木からおりてこい」というタイトルの劇で、主人公のカエルのブンナは自分たちが楽しく長生きできる場所を探し、椎の木のとっぺんを目指して高く高く登っていろいろな体験をしましたが、結局、地面の土が一番いいことに気づくというストーリーです。1年生にとって初めての学年劇でしたが、一人一人の演技がとても上手で、キャストが発する台詞の一言一言が見ている側にも考えさせる内容になっていて心に残るすばらしい劇でした。最後の学年合唱は「MIDORI～繋がる輪～」で生き物すべてが繋がっていることを表現しとてもきれいなハーモニーで入学してからここまでの成長を感じさせてくれました。



2年生は、「夢から醒めた夢」というタイトルの劇で、主人公の少女ピコは好奇心旺盛で、交通事故で亡くなった少女アコと1日だけ入れ代わり、霊界での冒険が始まります。人間の心の中の葛藤を描き、見ている側が劇の中に引き込まれていく見事な演技を見せてくれました。人間としていろいろなことを考えさせられるすばらしい仕上がりでした。最後の学年合唱は「明日の空にはばたけるつばさを」で2年生らしくとても声量があり、各パートの響きとバランスがとてもよく、歌詞の内容で訴えかけてくるととてもすばらしい学年合唱でした。



3年生は、「砂の記憶」というタイトルの劇で、主人公の中学3年生の俊男は沖縄戦の演劇に取り組んでいる。修学旅行で戦争の恐ろしさを学んだ3年生が学年劇を通して戦争の悲惨さを伝えました。当時の戦地の状況や実際に人が人を殺すという場面、さらには、戦争が終わってもずっと心に傷を抱えている老人などをリアルに描き、完成度の高い全員で仕上げたすばらしい作品となりました。最後の学年合唱は「信じる」で、さすが3年生らしく聞きごたえがあり、低音のバスパートが全体を支え、全てのパートの声がバランスよく響き、心に語り掛けてくるすばらしい学年合唱でした。



吹奏楽部の発表では、「桃源の森の音楽会」というテーマで、県吹奏楽コンクールで銅賞を取った曲「こびとの森」から演奏が始まり、アニメの曲や生徒たちのよく知っている歌謡曲が演奏され、体育館全体が手拍子で包まれて1つになり、観客のアンコールにもこたえ、大いに盛り上がりました。すばらしい演奏をありがとうございました。



2日目の体育の部では、心配されていた天候も曇りとなり、とてもいいコンディションの中で競技が行われ、全校生徒のエネルギーを感じました。開会式の後のラジオ体操が終わり、白根御勅使中学校伝統の応援が全校生徒によって行われました。とても迫力があり見ている側を圧倒し、体育の部への並々ならぬ意気込みを感じました。

全校で取り組んできた競技として「台風の目」「2人3脚障害物リレー」「長縄跳び」「全員リレー」は、どの学級も力を入れ、何度も練習してチームワークを高め、本番に臨んでいました。「綱引き」や「玉入れ」、「選抜リレー」は練習する時間が限られていたので、集中して取り組み、全力で本番に臨んでいました。



【台風の目】



【2人3脚障害物リレー】



【長縄跳び】



【全員リレー】



【綱引き】



【玉入れ】



【選抜リレー】



【3年借り物・借り人競争】



閉会式では表彰が行われ、総合優勝・学年優勝・各種目ごとの1位～3位のクラス代表に賞状が手渡されました。入賞したクラスもそうでなかったクラスも自分たちのクラスが最後までやり切った満足感でみんな清々しい表情をしていました。本当によく頑張りました。



閉会式の終了後には、校舎の屋上からのカメラで、全校生徒・職員による全校写真を撮りました。

閉祭式では、最初に白根御勅使中学校伝統の全校合唱で「大地讃頌」が歌われました。全校生徒で何度もパート練習を重ねた成果が発揮され、体育館に4つのパートのすばらしい歌声が響き渡りました。その後、桃源祭2日間の軌跡と題して、2日間の様子がスライドで流れ、拍手や歓声が起こり、全校がとても盛り上がりました。感想発表では各クラスの代表8名が1人ずつ感想を述べ、2日間の桃源祭の充実ぶりと全校生徒の満足感が伝わってきました。最後に、生徒会長の秋山沙音さんが全校生徒とともに閉祭宣言をし、2日間にわたる桃源祭の幕を下ろしました。本当にお疲れ様でした。



桃源祭の当日は、2日間とも生徒たちがまさに校訓の通り、これまで一生懸命頑張ってきた成果が発揮され、すばらしい桃源祭となりました。文化の部では、一人ひとりがそれぞれの役割を果たし、チームワークが発揮されて、心に残るすばらしい演技や演奏が見られました。体育の部では、全校生徒の積み重ねてきた取組が団結力を高め、最高のパフォーマンスが見られました。この2日間の桃源祭を通して、全校生徒の桃源祭への熱い強い思いを感じました。

この桃源祭は、生徒の皆さんにとってかけがえのないすばらしい思い出になると同時に、この取組で得たものがこれからの中学校生活に生かされることを期待しています。

★桃源祭体育の部の結果★

総合優勝 3年3組

学年優勝 2年1組

学年優勝 1年3組

【各種目の結果】

台風の日	1位	3年1組	2位	3年3組	3位	3年2組
2人3脚障害物リレー	1位	3年3組	2位	3年1組	3位	2年1組
長縄跳び	1位	3年2組	2位	1年3組	3位	3年3組
全員リレー	1年	1年1組	2年	2年2組	3年	3年3組
綱引き(系列)	1位	赤系列				
玉入れ(系列)	1位	黄系列				
選抜リレー(系列)	1位	青系列				



《学級カラー》

赤系列…1年2組・2年2組・3年1組

青系列…1年1組・2年1組・3年3組

黄系列…1年3組・3年2組

★保護者の皆様へ★

お忙しい中、2日間にわたる桃源祭をご参観いただき、誠にありがとうございました。生徒たちは、この桃源祭に向けて全力で取組を行ってきましたので、桃源祭を終えた時の達成感はたいへん大きなものであったと思います。これまでの取組で得られた力を今後の学校生活に生かし、さらに前進していったほしいと思います。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。